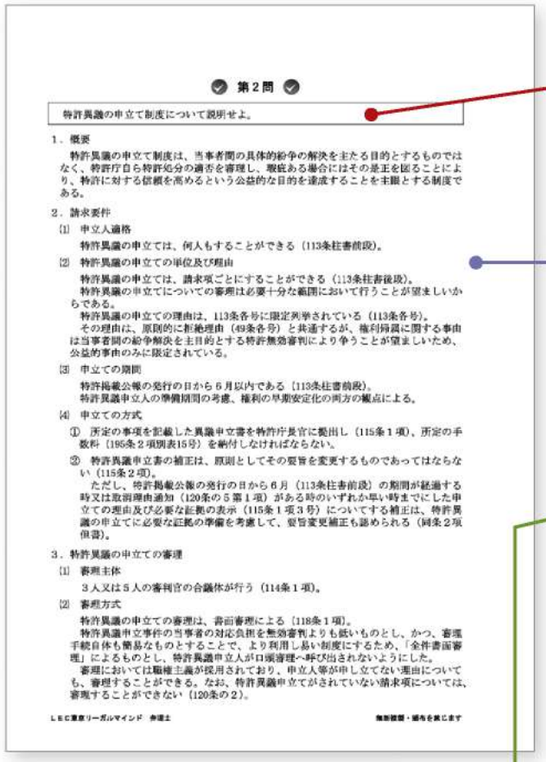
論文テキスト

非売品

論文インプット講座使用テキスト



1 問題

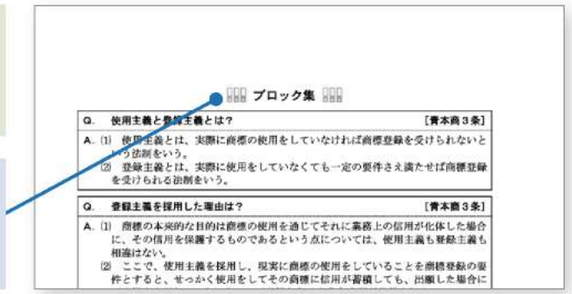
一行問題と基本的な事例問題が掲載されています。一行問題では、主要テーマについて論文試験対策に必要不可欠な事項を学び、事例問題では、一行問題で得た知識を答案にどう活かすかを学ぶことができます。

2 答案例

答案には一定の流れや型があり、論文初心者は、まずはオーソドックスな流れや型を習得する必要があります。LECが提供する答案例は、丁寧でありながらメリハリを付けた記載となっているため、正確な知識と処理能力が要求される近年の論文問題にピッタリです。

3 裁判例

法律の勉強をする上で避けて通れない判例学習ですが、独学では勉強しにくいものがあります。本講座のテキストでは、問題に関連する重要判例について事案をわかりやすくまとめた上で、判旨を紹介しています。



4 ブロック集

弁理士試験で要求される知識は膨大なものです。本テキストには、確実に覚えなければならない事項を集めたブロック集が用意されており、問題と併用して学習することで論文の基礎力を完成させることができます。

論文対策に必要な情報を一元化

◉論文試験合格のためには、確実な理解と必要事項の記憶が不可欠です。論文テキストは、その確実な理解を促すとともに、記憶が必要な箇所を明示していますので、論文試験に必要な知識を短期間で身につけることができます。

◉弁理士試験最大の山場と呼ばれる論文試験。この試験を突破するためには、様々な能力が高いレベルで備わっていることが要求されます。論文テキストでは、早い段階で論文試験突破に必要な能力がバランスよく身につけられるよう数々の工夫が凝らされています。本テキストをフル活用することにより、短期合格への道が拓けていきます。

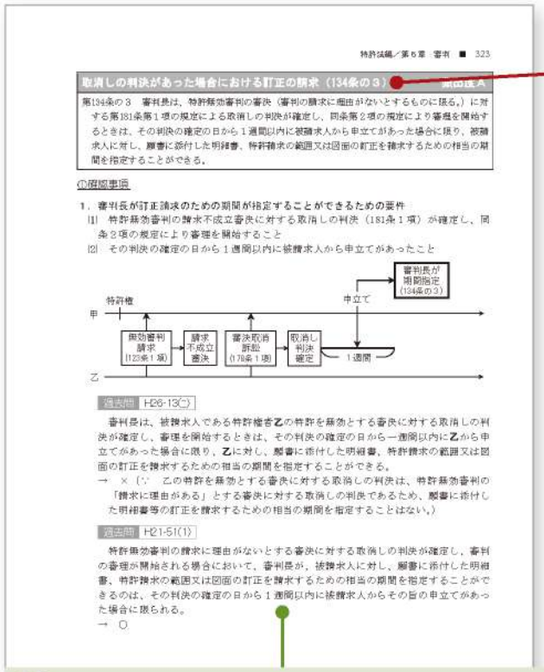
◉論文の書き方には一定のルールがありますが、そのルールを独学で身につけるのは困難です。本講座では、基本的なルールから本試験を突破するための答案作成方法まで学びますので、独学者が困難に感じる部分をスムーズにクリアすることができます。

＊画像はサンプルです。

短答テキスト

非売品

短答インプット講座使用テキスト



1 条文

短答試験は条文知識が点数に直結します。条文が挙げられた上で、その詳しい解説がなされている本テキストは、まさに短答対策の王道を行くものです。

2 ポイント

ポイントとなる部分を▲ポイント▲で示しています。復習の際には、条文と▲ポイント▲を中心に再確認していけば、効率よく重要事項を定着させることができます。

3 過去問

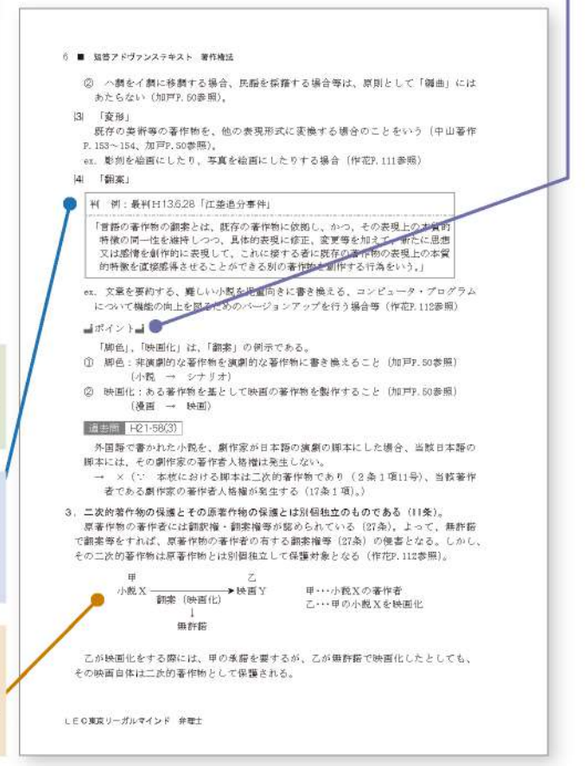
出題された過去問を関係のある箇所に挿入してあります。学習した箇所に関連する過去問を解くことにより知識の定着が図れます。

4 判例

著作権法や不正競争防止法では、短答試験で狙われる可能性の高い判例をピックアップして表にまとめているため、理解しにくい判例の要点も短時間で理解することができます。

5 図表

言葉では理解しにくい箇所や、表にしてまとめて覚えた方がよい箇所では、図表が用いられています。ビジュアル的に記憶に留めることができ、短答試験突破に大きな力を発揮します。



短答試験合格に直結する機能的テキスト

◉短答試験は、条文を中心とした知識が正確に身についていれば、必ず突破できます。短答テキストは、正確な知識を確実にインプットできるよう様々な工夫がなされています。

◉短答試験突破のために把握しておくべき知識は、条文はもちろん、青本・審査基準・判例・基本書・過去問など、非常に多岐にわたる情報源に分散掲載されています。

本テキストでは、条文単位で、その条文を学習するにあたっての必要な情報を、あらゆるソースから集約し掲載しています。これにより、貴重な時間を使って情報をまとめる手間と時間を浪費することなく、最初から完成された教材を元に学習することができます。

◉最新の試験傾向を分析した上で、毎年改訂を行っているため、本試験の傾向に合った情報を多く盛り込んでいます。

＊画像はサンプルです。